

評価者:()

()グループ

評価の観点	評価規準	評価項目	4(十分にできている)	3(できている)	2(やや不十分である)	1(不十分である)
論理的思考力	客観的根拠や学術的理論に基づいて、論理的に思考し、自らの考えを組み立てることができる。	論理的展開	それぞれの項目・サブテーマの内容について整理され、今回の研究で論の展開および結論に一貫性があり、論理的に飛躍や矛盾がない	それぞれの項目・サブテーマの内容について関連が示され、今回の研究で明らかにしたこと、不明であることが明確に示されている	それぞれの項目・サブテーマについて調べられているものの、それぞれの関連が明確に示されておらず、論理的に飛躍や矛盾が見られる	それぞれの項目・サブテーマの内容について十分調べられておらず、論理的に飛躍や矛盾が見られる
		論拠について引用と意見の区別の明示	根拠について、誰が、どのようなものでいつ述べた(わかった)ものなのかを示しており、自分たちの意見が述べられている	根拠を基に、自分たちの意見が述べられている。	自分たちの意見は述べられているが、根拠が曖昧である	自分たちの意見が述べられていない
		多角的・多面的思考(研究の内容・研究結果の考察)	文献や独自調査を基に、分析の内容に多角的な視点を取り入れ、反対意見を予想し、それに対する意見が述べられている	文献や独自調査を基に、分析の内容に多角的な視点を取り入れ、メリットやデメリットが示されている	分析の内容に多角的な視点を取り入れているが、分析が一方的である	分析の内容に多角的な視点を取り入れていない
問題解決能力	客観的事実に基づいて現状の課題を発見・分析し、その解決に向けた自らの考えを構築することができる。	テーマ設定(研究テーマ)	自分たちの興味・関心を前提に、問題の焦点が絞れており、科学的・社会的に意義のあるものになっている	自分たちの興味・関心と科学的問題・社会的問題との関連性が見られる	自分たちの興味・関心を前提にしているが、何を明らかにしたいのかが明確に示されていない	研究を通して、何を明らかにしたいのかが明確に示されていない
		課題点の明示・発見・分析(研究の背景～研究のまとめ)	現状の課題・問題が発見できており、これまでにない問題点や複数の要素が明らかにされている	現状の課題・問題が発見できており、その原因が分析できている	現状の課題・問題が発見できているが、その原因の分析がやや不十分である	現状の課題・問題が発見できていない
		解決策・提言の明示(研究のまとめ)	課題・問題の解決に向けた自分たちの解決策・提言・考えが示されており、自分たちで可能なものとして示されている	課題・問題の解決に向けた自分たちの解決策・提言・考えが示されている	課題・問題の解決に向けての考えがやや不十分である	課題・問題の解決策・提言・考え等が全く示されていない
情報活用能力	情報についての基本的な知識・モラルのもとに、その収集方法を身に付け、集めた情報を整理・分析し、活用することができる。	情報源の明示・信頼性・多様性(参考文献)	文献・情報・データの出典(著者・製作者、書名・HP名、出版社、出版年・制作年、URL等)が参考文献一覧に正しく明示されており、信頼性が高い	文献・情報・データの出典(著者・製作者、書名・HP名、出版社、出版年・制作年、URL等)が参考文献一覧に正しく明示されており、信頼性がある	文献・情報・データの出典(著者・製作者、書名・HP名、出版社、出版年・制作年、URL等)が参考文献一覧の明示がやや不十分であり、信頼性にも欠ける	文献・情報・データの出典(著者・製作者、書名・HP名、出版社、出版年・制作年、URL等)が参考文献一覧に正しく明示されていない
		情報の整理・分析・活用	適切な文献・情報・データを用いて、それぞれ分りやすく整理・分析し、それを適切に活用しながら論理を展開している。	様々な情報源の個々の情報を整理・分析し、それを活用しながら論理を展開している。	収集した情報の整理や分析がやや不十分であり、それを活用した論理展開も不十分である。	情報の整理がなされていない

項目:研究レポートの章立て

サブテーマ:研究仮説を導くための副主題

研究レポート様式

記入様式

副題目 様式	ページ 数
-----------	----------

研究テーマ「(日本語による表記、MSゴシック、11ポイント、中央揃え)」
「(英語による表記、MSゴシック、11ポイント、中央揃え)」

班名:(MSゴシック、11ポイント、左寄せ)
メンバー氏名:(MSゴシック、11ポイント、左寄せ、氏名間を全角スペース)

Abstract
研究の背景、目的、内容、成果、結果、結論等、この研究レポート全体の要約を英語で書く。
・行数:4~5行程度 ・文字フォント:Century・10.5pt

1. 研究の背景 (MSゴシック、11ポイント、左寄せ)
説明文はMS明朝、11ポイント
 2. 研究の目的 (MSゴシック、11ポイント、左寄せ)
 3. 研究の内容 (MSゴシック、11ポイント、左寄せ)
(1) 研究の方法 (MSゴシック、11ポイント、左寄せ)
(2) 研究の内容と結果 (MSゴシック、11ポイント、左寄せ)
 4. 研究結果の考察 (MSゴシック、11ポイント、左寄せ)
 5. 研究のまとめ (MSゴシック、11ポイント、左寄せ)
(1) 結論 (MSゴシック、11ポイント、左寄せ)
(2) 今後の課題 (MSゴシック、11ポイント、左寄せ)
- <参考文献等一覧> (MSゴシック、11ポイント、左寄せ)

コメント

総合得点

※1 4段階中の「3」を基準とします。

※2 評価項目のゴシックタイトルは研究レポートの章立てを表しており、何と対応しているものなのかを示しています。それ以外は、全体が対象となるので明示していません。